

指定管理者評価シート

| | | | |
|-----|---------------|-----------|-----------------------------|
| 事業名 | 老人福祉センター運営管理費 | 所管課(電話番号) | 保健福祉局高齢保健福祉部高齢福祉課(211-2976) |
|-----|---------------|-----------|-----------------------------|

I 基本情報

| | | | |
|---------|--|------|------------|
| 1 施設の概要 | | | |
| 名称 | 札幌市北老人福祉センター | 所在地 | 北区北39条西5丁目 |
| 開設時期 | 昭和61年11月 | 延床面積 | 775㎡ |
| 目的 | 老人に対する福祉の増進 | | |
| 事業概要 | 老人に対する生活相談、健康相談、機能回復訓練及びレクリエーションの実施、職能訓練及び就職の指導、浴室その他の施設を老人の使用に供すること | | |
| 主要施設 | 大広間、職能講座室、機能回復訓練室、浴室、娯楽室 | | |
| 2 指定管理者 | | | |
| 名称 | (株)シムス | | |
| 指定期間 | 平成26年4月1日～平成30年3月31日 | | |
| 募集方法 | 公募 非公募の場合、その理由: | | |
| 指定単位 | 施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由: | | |
| 業務の範囲 | 施設管理業務、各種相談業務、健康増進業務、教養講座業務、レクリエーション業務 | | |
| 3 評価単位 | | | |
| | 施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由: | | |

II 平成29年度管理業務等の検証

| 項目 | 実施状況 | 指定管理者の自己評価 | 所管局の評価 |
|--------------|---|------------|--|
| 1 業務の要求水準達成度 | | | |
| (1) 統括管理業務 | ▽ 管理運営に係る基本方針の策定 | | A B C D |
| | <p>指定管理者である株式会社シムスは、当該施設を10年にわたって運営してきた経験を活かし、本年度も札幌市の貴重な社会資源である当センターを最大限に有効活用し、地域コミュニティーの再生に寄与するとともに、利用者の意向を大切にしながら様々な交流の場を提供して地域の連携を促進し、高齢者の孤立や要介護化を防止し、もって地域包括ケアの構築に寄与することを基本方針として、以下の目標を策定し事業活動を進めてきた。</p> <p>(1) 地域の高齢者の誰もが気軽に利用できるようにし、利用満足度の向上を図り、センターの利用者増に努める。</p> <p>(2) 複合施設の長所を活かし、高齢者、児童、子育て世代、地域住民が楽しく交流し、学び合える「交流施設」を目指す。</p> <p>(3) 将来の生活不安、健康の不安等に備える健康づくり事業を充実し、元気な高齢者づくりに努める。</p> <p>(4) 設備並びに備品類の点検等を適切に行いながら、創意工夫により経費の縮減に努める。</p> | | <p>策定方針に沿って適切に実施した。今年度は屋上防水工事が3ヶ月間あったが、休館することなく、総利用者数、レクリエーション、健康づくりの参加者、教養講座の受講者数は前年度を上回った。</p> <p>仕様書に沿って適切に実施している。それぞれの項目について、方針を定めて取り組んでいることを評価する。</p> |

▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績

◆思想・信条・性別・社会的身分・障がい者であるなどにより合理的理由なく利用を制限しないこと。

◆特定の利用者や団体に便宜を図ったり、あるいは施設を専用させない。またこの状況を放置する等の不公平を行わないこと。

◆利用者の固定化を打破し、地域の多くの高齢者がサービスを受けられるような「地域に出ていく」施設づくりを目指す。

上記の方針を立て、全ての利用者に対して公平・中立に対応している。新規利用者には、平成22年度に作成した「利用ブック」でセンター利用の遵守事項をきめ細かに説明している。

既登録者には、サークル等代表者会議（リーダーズサロン）で「サークル並びに練習団体活動指針」と「平等利用確保の方針」を配布し、利用上の遵守事項の周知・徹底に努めている。また、卓球等の開放事業では、世話人等と作成した「平等利用の誓い」をその都度会場に掲示しながら、円滑な運営に努めている。

自由制講座では人気の高いヨガ講座を90名の登録制にし、大広間を会場に設定し2部体制とし、より多くの人に参加できるようにしている。また、先着順での受講決定による朝早くからの順番待ちの弊害も解消でき、円滑に活動することができている。

スポーツダンス講座では引き続き初心者を優先した活動を午前中に実施し、午後の練習活動では時間を調整しながら上級者も満足できる内容で実施している。

適切に実施した。

リーダーズサロンでは29の登録サークルの代表と3練習団体の代表に参加いただきセンターの平等利用の理解に努め、円滑な運営に資する意見交換をし（7月26日開催）、誰もが利用しやすい施設になるよう配慮している。利用登録を済ませた後に施設の利用、サークル活動ができることを説明し理解いただいている。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

1) CO2の削減

- ◆事務所の照明を必要最小限にしている。
- ◆各部屋の照明は利用時間のみ使用することとし巡回により、各部屋を確認した。
- ◆職員はもちろん、利用者へも自家用車による来館を控え公共交通機関の利用を呼びかけている。
- ◆照明をHF蛍光管及びLEDダウンライトに換えて電力の削減に努めている。
- ◆洋式トイレ便座の設定温度を気候(気温)に合わせ強弱の管理をしている。

2) 紙使用量の削減

- ◆両面コピーを徹底している。
- ◆ミスコピーの裏面を有効活用している。
- ◆保存書類はPDFで共有フォルダに保存するよう努めている。

3) 水使用量の削減

- ◆水飲み場の水道は児童会館と連携しながら節水を呼びかけ、節減に努めている。

4) 電気・ガス・水道については削減について各館(児童会館、まちづくりセンター・地区会館)に周知徹底し協力いただいている。

その他

- ◆消耗事務用品についてはエコ商品を購入している。トナー等もリサイクル品を購入している。
- ◆トイレトペーパーはリサイクル品を使用している。
- ◆利用者へのごみ持ち帰りを継続して周知徹底している。
- ◆エコキャップ運動を継続している。
- ◆利用者ボランティアによる環境活動状況は、毎月16日をボランティア活動の日「あさボラ」と命名して9時頃から1時間程度、環境改善活動をしている。平成29年度は延べ49名(月平均4名)の利用者の参加をいただき次の活動を行った。
 - ・庁舎周辺・庭のごみ拾い 2回
 - ・エコキャップ洗浄 9回
 - ・滑り止め用砂のペットボトル詰 1回

平成26年4月から「エコキャップ運動」を立ち上げた。平成29年度は213.5kg回収することができ累計816.2kgとなった。エコキャップを単なるごみとするのではなく、リサイクルすることで、ごみ削減等に寄与することができた。麻生児童会館のリングプル運動とともに、引き続き利用者に協力いただきながら、リサイクル活動を継続していく。利用者のごみ持ち帰りは平成21年度より開始している。センター内にゴミ箱を設置していないことで利用者の環境負荷低減の意識を高めることができています。今後も利用者の理解を得ながら継続していく。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

◆組織図や緊急連絡網を随時補正し、責任の所在を明確にしている。館長・主任・コミュニティワーカーの配置は前年度より継続している。また相談会・行事開催時には本社より必要に応じ看護師・管理栄養士等がスタッフとして業務に当たっている。

◆職員の資質向上を図るため、以下のとおり研修を実施した。

- 5/30 在宅医療と健康 (社会福祉士)
- 6/22 シックハウス対策指針説明 (札幌市建築部)
- 7/6 救命講習会 (札幌防火管理者協会)
- 7/8 運動器の健康について (北海道医療大学)
- 7/22 口の機能を維持して認知症予防
- 8/5 高齢期の生活における危機とその管理
- 8/24 ホームページウェブアクセシビリティ基礎研修
- 9/8 精神科病院でのコミュニケーション実践
- 10/10 平成29年度防火管理技能講習
- 1/6 ホームページウェブアクセシビリティ基礎研修
- 2/6 あなたのチラシは大丈夫市民に届くチラシ術

適切に実施した。職員研修については日常業務の基本知識、救命講習等の外部研修を受け安全管理、福祉知識の向上に努めた。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ◆毎日のミーティングを実施し当日の業務内容・担当者の確認をし業務の効率化を進めている。
- ◆月1回の職員会議を開き情報の共有化、業務手順の見直しをし、維持管理・運営の標準化に努めている。
- ◆各種アンケート・利用者との会話により情報を積極的に集め活用している。
- ◆特に利用頻度の多い利用者の表情に気を配り体調の異変に対応できるよう全スタッフで見守っている。

適切に実施した。講座の準備・館内の巡回も強化し無事故で運営・管理することができた。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

機械警備、設備保守点検、電気保安業務、エレベーター保守点検、受水槽清掃、水質検査、浴室配管洗浄、消防設備点検、排水管清掃、除排雪等は第三者へ委託した。委託業者には業務責任者及び連絡体制を再確認しながら連携を強化している。尚、全ての業務は仕様書に基づき適正に行なった。

適切に実施した。特に除排雪については開館時間前には実施し、保守、点検業務についても実施時間の調整をして利用者に不便をかける事はなかった。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

(1)運営協議会等の開催

| 開催回 | 協議・報告内容 |
|---|-------------------------|
| 第1回 | 平成29年6月8日(木)13:30~14:20 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆平成28年度事業実績報告について ◆平成29年度業務計画について ◆平成28年度定例アンケート調査について ◆「お寄せ箱」等に寄せられた最近の意見・提言について <p><協議会メンバー></p> <p>講師代表2名 利用者代表2名、麻生まちづくりセンター長、麻生児童会館長、北区保健福祉課、北区第2包括支援センター長、札幌市高齢福祉課2名、指定管理者(株)シムス(専務)、館長、主任</p> | |

適切に実施した。運営協議会で出された意見を施設運営に活かし、講座、行事等の内容を見直した。

| 開催回 | 協議・報告内容 |
|---|--------------------------|
| 第2回 | 平成30年3月26日(月)11:00~12:00 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年度事業実施状況について ◆平成29年度定例アンケート調査について ◆平成30年度の教養講座の募集状況について ◆「お寄せ箱」等に寄せられた最近の意見・提言について <p><協議会メンバー></p> <p>講師代表2名、利用者代表2名、麻生まちづくりセンター長、麻生児童会館長、北区保健福祉課、北区第2包括支援センター長、北区介護センター百合が原相談員、札幌市高齢福祉課2名、指定管理者(株)シムス(専務)、館長、主任</p> | |

適切に実施した。

| | |
|---|---|
| <p>(2)リーダーズサロン(サークルなどの代表者会議)の開催</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>開催日 平成29年7月26日(水) 13:30~14:30</p> <p>出席者 サークル代表者32名 練習団体代表3名 館長、主任</p> <p>◆サークル及び練習団体の活動指針について ◆平成29年6月現在のサークル・練習団体数について ◆平成29年4月末のサークル・練習団体活動状況について ◆意見交換</p> </div> | <p>適切に実施した。</p> |
| <p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <p>◆通常管理業務と自主事業とは会計を区分して処理している。 ◆本社役員による内部監査、公認会計士による外部監査を実施している。 ◆現金、切手等の管理については社内規定に基づき適正に管理している。 ◆入浴料金については専用預金口座を設け管理している。</p> | <p>適切に実施した。</p> |
| <p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>◆苦情、要望については適宜所内ミーティングで取り上げ、内容を検討し迅速な対応を取るようになっている。 ◆口頭で伝えることが苦手な利用者もいるので「お寄せ箱」を1階と2階に設置し、投函をいただいている。迅速に回答し館内の各階に掲示している。 ◆施設の設備に関する物は安全を最優先に考え迅速に対応している。</p> | <p>適切に実施した。 常日頃利用者とのコミュニケーションを大切にし、話しやすい環境作りに努め、耳を傾けるようにしている。</p> |
| <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>◆「業務日誌」「警備日誌」「清掃日誌」は毎日記録し保管している。 ◆浴室管理は開始前と途中で浴槽内の残留塩素値を測定記録している。 ◆定例アンケート結果は、専用の掲示板を設け掲示し、また新聞コーナーにファイリングして通年閲覧できるようにしている。 ◆札幌市への報告書は早めに提出するよう努めた。 ◆セルフモニタリングは9月に実施し関連書類の整備・確認をした。</p> | <p>適切に実施した。 特に浴室では体調の変化が予想されるので巡回を強化し安全確認をしている。</p> |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|--|---|---|---|---|---|--|--|--|
| <p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> | <p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆労働関係法令を遵守し、各自の希望を聞き業務に支障がでないよう勤務予定表を作成し「週休2日」を実施している。 ◆「ワークライフバランス」の視点から定時退社を推進し有給休暇の取りやすい職場環境を作っている。 | <p>適切に実施した。</p> | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">法令を遵守し、職員の労働環境について配慮した運営を行っている。</td> </tr> </table> | A | B | C | D | 法令を遵守し、職員の労働環境について配慮した運営を行っている。 | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | |
| 法令を遵守し、職員の労働環境について配慮した運営を行っている。 | | | | | | | | | | | |
| <p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p> | <p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆毎日定期的に職員により巡回パトロールを行い施設内外の安全確認をしている。 ◆北消防署に依頼し、消火器の使用方法の実施、AEDの取り扱い説明をしていただいた。 ◆麻生児童会館、麻生まちづくりセンター、地区会館の利用者も含めた防火訓練を実施した。 ◆職員を含めた緊急連絡体制の整備、不審者対策として麻生交番との連携、情報交換を継続している。 ◆仕様書に準じた賠償責任保険に加入している。館外の行事は別にレクリエーション保険に加入している。また卓球の練習団体には利用者同士の接触事故の可能性もあるため、スポーツ保険に加入していただいている。 ◆窓口での対応は日々明るく元気よく「笑顔」で「思いやり」の気持ちを忘れず、迅速丁寧に、必要があれば案内や説明をおこなっている。 ◆利用者からの身体面・精神面・介護等での相談は本社の保健師は元より、地域包括支援センターや区の保健師及び社会福祉協議会介護事業部北事業所と連携し、必要なサービスが提供できるように連絡体制を整えている。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>清掃、警備、保守点検業務については、仕様書のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年度の修繕工事等は次のとおり。 ◆補修工事・部品交換 <ul style="list-style-type: none"> ・4月 非常用発電機のバッテリー交換 大広間 DVDプレイヤー交換 ・7月 大広間 音響設備部品交換 ・9月 機械室 貯水槽マンホールのパッキン交換 ・10月 ガスメーター室 ガス漏れ警報機交換 ・11月 浴室引き戸鍵交換(2箇所) ◆定期点検及び資材納品業務 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務・・・(株)シムス・就労支援A型事業所ラダーサポート ・警備業務・・・(株)ベルックス ・消防設備点検・・・北海道総合防災設備(株) ・電気設備点検・・・一般財団法人北海道電気保安協会 ・庭木管理・・・(株)市川造園 ・除雪・・・(株)トラストジャパン <p>※駐車場・駐輪場については巡回点検を強化し台数を把握し、混雑時の対応、強風時の倒れた自転車の整理整頓に努めている。</p> | <p>適切に実施した。</p> <p>適切に実施した。安全確保については麻生児童会館、麻生まちづくりセンター、地区会館と協議打合せをし情報を共有しながら巡回業務を強化している。地域包括支援センター並びに区役所とは運営協議会を通じて円滑な関係を図っている。</p> <p>適切に実施した。</p> <p>運営に支障がでないよう維持・管理を実施している。その他、必要となる修繕は協定書に基づき札幌市と協議をして行っている。駐車場・駐輪場については一定の間隔で巡回を続けながら、円滑な運営に努めている。委託業者とは事前に打合せを行い無駄のない管理をしている。</p> | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">利用者の安全を確保した適切な業務を実施している。複合施設であることを踏まえ、他施設と協力している。</td> </tr> </table> | A | B | C | D | 利用者の安全を確保した適切な業務を実施している。複合施設であることを踏まえ、他施設と協力している。 | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | |
| 利用者の安全を確保した適切な業務を実施している。複合施設であることを踏まえ、他施設と協力している。 | | | | | | | | | | | |

| | <p>▽ 防災</p> <p>北老人福祉センター指定管理者として、麻生総合センターの消防計画書を作成し各館に編成表を渡し、連絡協議会をとおし緊急時の体制を明確にしている。北老人福祉センター・麻生児童会館・麻生まちづくりセンター・麻生地区会館による合同避難訓練を行い、各館の責任者と管理範囲を打合せし、迅速な避難と防災意識の向上に努めている。</p> <p>◆消防避難訓練の実施(年2回)</p> <p>第1回 10月30日 参加者42名 北消防署職員による安全講話、駐車場で の消火器使用方法の説明会</p> <p>第2回 3月20日 参加者63名</p> | <p>適切に実施した。</p> <p>引き続き3館で協力し安全管理体制を強化しながら防災意識の向上に努めていく。日々の巡回時に消防設備の点検をしている(消火器・消火栓・避難誘導灯等)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|---|---|-------|-------|-----|--------|-------|-------|------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|---------------|----|----|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|---|
| <p>(4)事業の計画・実施業務</p> | <p>▽ 健康増進・機能訓練に関する業務</p> <p>(1)いきいき生活講座 札幌市ウオームシェア事業(健康づくりサポーター派遣事業)札幌市医療アドバイザー制度を活用し4回の講座を実施した。懐メロ体操、リズム体操などの独自の企画も評判が良く、充実した内容で行うことができた。</p> <p>(2)その他 機能訓練室のマッサージ機を1台増やし2台とした。古くなり故障した血圧計を最新の物と入替えたため、利用者は前年度に比べ大幅に伸びた。 ラジオ体操は児童会館の子供たちも参加することがあり、和やかなムードの中で実施している。利用者も楽しみにしている時間でもあり参加者も増加している。</p> <p>各事業の実施状況は以下のとおり。</p> <table border="1" data-bbox="363 1451 1002 1713"> <thead> <tr> <th>事業等</th> <th>H29人数</th> <th>H28人数</th> <th>増▲減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卓球(開放)</td> <td>2,913</td> <td>2,983</td> <td>▲ 70</td> </tr> <tr> <td>機能訓練室利用</td> <td>7,827</td> <td>6,443</td> <td>1,384</td> </tr> <tr> <td>ラジオ体操</td> <td>4,185</td> <td>3,787</td> <td>398</td> </tr> <tr> <td>ウォーキング・パークゴルフ</td> <td>77</td> <td>66</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>いきいき生活講座</td> <td>677</td> <td>636</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> | 事業等 | H29人数 | H28人数 | 増▲減 | 卓球(開放) | 2,913 | 2,983 | ▲ 70 | 機能訓練室利用 | 7,827 | 6,443 | 1,384 | ラジオ体操 | 4,185 | 3,787 | 398 | ウォーキング・パークゴルフ | 77 | 66 | 11 | いきいき生活講座 | 677 | 636 | 41 | <p>適切に実施した。いきいき生活講座は人気が高く、今後も企画の充実に努める。引き続き、いきいき生活講座には介護予防に役立つ企画を盛り込み、地域開放事業として取り組んでいく。利用者の声を聞き、各講座内容の再検討をし、質を高めるよう努めている。</p> | <table border="1" data-bbox="1252 763 1453 801"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>利用者のニーズを的確に把握し、仕様書に沿って適切な事業を実施している。また、事業のノウハウを町内会活動で活かすなど、工夫が認められる。</p> | A | B | C | D |
| 事業等 | H29人数 | H28人数 | 増▲減 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 卓球(開放) | 2,913 | 2,983 | ▲ 70 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機能訓練室利用 | 7,827 | 6,443 | 1,384 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ラジオ体操 | 4,185 | 3,787 | 398 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ウォーキング・パークゴルフ | 77 | 66 | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| いきいき生活講座 | 677 | 636 | 41 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

▽ 教養講座室に関する業務

(1)自由制講座(7講座)
民謡、スポーツダンス、詩吟、舞踊、歌謡、頭の体操、
かんたんトレーニング教室

(2)登録制講座(2講座)
楽しいヨガ、お手軽体操ふまねっと

(3)定員制講座(12講座)
英会話、書道、パソコン、絵手紙、皮革工芸、水彩画、
手話、オカリナ、麻雀塾、俳句、大正琴、木彫

適切に実施した。
自由制講座については舞踊・簡単ト
レーニング教室・頭
の体操が好評であ
る。利用者のニー
ズに合わせた内容
を実施できるよう努
めた。
登録制講座につい
ては、運営方法が
利用者に浸透し、
受付の混雑も解消
された。
受講生の高齢化が
進んできているた
め、体調不良・介護
等による中途退会
者対策が今後の課
題である。

講座全体と主な参加人数は以下のとおり。

| 事業等 | 参加者 | 回数 | 平均(人) |
|-------------|-------|-----|-------|
| 自由制講座 | 8,593 | 228 | 37.7 |
| ①歌謡 | 3,161 | 36 | 87.8 |
| ②スポーツダンス | 1,279 | 36 | 35.5 |
| ③舞踊 | 1,407 | 36 | 39.1 |
| ④頭の体操 | 1,084 | 36 | 30.1 |
| ⑤民謡 | 702 | 36 | 19.5 |
| ⑥詩吟 | 533 | 36 | 14.8 |
| ⑦簡単トレーニング教室 | 427 | 12 | 35.6 |
| | 参加者 | 回数 | 平均(人) |
| 登録制講座 | 4,877 | 120 | 40.6 |
| ①楽しいヨガ | 3,297 | 48 | 68.7 |
| ②お手軽体操ふまねっと | 1,580 | 72 | 21.9 |

| 定員制講座 | 申込数 | 定員 | 申込率 |
|---------|-----|-----|--------|
| ①暮らしの書道 | 35 | 36 | 97.2% |
| ②パソコン | 15 | 16 | 93.8% |
| ③皮革工芸 | 12 | 12 | 100.0% |
| ④英会話 | 12 | 12 | 100.0% |
| ⑤水彩画 | 12 | 12 | 100.0% |
| ⑥麻雀塾 | 10 | 10 | 100.0% |
| ⑦俳句 | 14 | 14 | 100.0% |
| ⑧手話 | 11 | 12 | 91.7% |
| ⑨絵手紙 | 12 | 12 | 100.0% |
| ⑩大正琴 | 10 | 10 | 100.0% |
| ⑪オカリナ | 18 | 18 | 100.0% |
| ⑫木彫(新規) | 9 | 12 | 75.0% |
| 合計 | 170 | 176 | 96.6% |

▽ 生活相談に関する相談業務

健康相談は9月に実施した北区第1・2・3包括支援センター・北区介護予防センター・北区保健福祉課との合同企画「からだ作り教室」の参加者56名による相談が含まれる。引き続き専門事業者、社会福祉協議会介護事業部北事業所にも支援をいただき利用者増に努める。

| 事業等 | H29人数 | H28人数 | 増▲減 |
|-------------|-------|-------|------|
| 相談事業 | 314 | 172 | 142 |
| ①よろず相談 | 57 | 108 | ▲ 51 |
| ②健康相談 | 102 | 54 | 48 |
| ③介護相談 | 137 | 2 | 135 |
| ④遺言・相続・終活相談 | 18 | 8 | 10 |

適切に実施した。引き続き利用者への周知を徹底し、関係機関との連携を強化し、利用の相談内容に沿った対応ができる体制を整える。

▽ 高齢者の活動支援及び地域開放に関する業務

◆三世代交流盆踊り大会(世代交流活動)

麻生児童会館と共催で盆踊り大会を実施した。

8月2日(水) 参加者226名

◆西創成町内会例会

健康づくりイベントでお手軽体操ふまねつとを3回開催。

◆和光小学校による施設見学会

11月7日(火) 見学者 教諭2名 2年生23名

◆教養講座修了生を対象とした各種サークル活動では部屋割り、時間を調整し環境整備に努め活動を支援した。

適切に実施した。三世代交流盆踊り大会は地域に定着したイベントになっている。ふまねつと体操も定着し町内会の健康づくりイベントでも開催している。その他、施設を団体へ開放することや見学の申し入れを受けることで、老人福祉センターへの理解を広めることができた。講座終了後もサークルとして活動できる場所の提供をし高齢者の活動を支援している。

▽各種行事・レクリエーションの開催に関する業務

◆平成29年度は下表のとおり実施した。

| 各種行事 | H29人数 | H28人数 | 増▲減 |
|---------------|--------|--------|------|
| 映画鑑賞会 6回 | 138 | 222 | ▲ 84 |
| カラオケ大会 3回 | 351 | 342 | 9 |
| 民謡大会 2回 | 117 | 124 | ▲ 7 |
| 舞踊大会 | 156 | 126 | 30 |
| 囲碁大会 | 15 | 14 | 1 |
| クリスマスダンスパーティー | 40 | 43 | ▲ 3 |
| 社会見学会 3回 | 96 | 55 | 41 |
| 盆踊り | 279 | 222 | 57 |
| 菖蒲湯 | 31 | 38 | ▲ 7 |
| 柚子湯 | 43 | 23 | 20 |
| 新春ビンゴ大会 | 75 | 61 | 14 |
| 節分ゲーム大会 | 20 | 20 | 0 |
| 懐メロ歌謡ショー | 60 | 58 | 2 |
| 節分豆まき | 72 | 82 | ▲ 10 |
| 文化祭作品展示会 | 533 | 506 | 27 |
| 文化祭演芸発表会 | 132 | 94 | 38 |
| 10館合同作品展示会 | 605 | 470 | 135 |
| 小計 | 2,763 | 2,500 | 263 |
| | | | |
| 各種レクリエーション | H29人数 | H28人数 | 増▲減 |
| 囲碁・将棋 | 11,314 | 11,305 | 9 |
| 舞踊 | 1,212 | 1,085 | 127 |
| 民謡 | 643 | 721 | ▲ 78 |
| 小計 | 13,169 | 13,111 | 58 |
| | | | |
| 合計 | 14,381 | 14,196 | 185 |

適切に実施した。カラオケ等大広間で開催される各行事は音響関連の老朽化が著しいため機器類の整備をしながら、各世話役（サークル・団体）の方と協力し、楽しい大会になるよう努めてきた。各種レクリエーションについても活動しやすい快適な環境整備作りに努めていく。節分豆まきでは児童会館の子供たちも参加し、多世代交流が図られた。

| | <p>▽その他設置目的に関する業務</p> <p>地域の関係機関との連携</p> <p>(1)地域教育機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆札幌市立大学看護学部の実習生受入れ(老年看護Ⅰ) ◆5月9日～10日(木)9:00～16:00 10名 ◆札幌市立豊明高等養護学校現場実習受入れ 9月11日(月)～9月22日(金) 8:30～16:00 1名 <p>(2)地域福祉・医療機関との連携</p> <p>北老人福祉センターと地域包括支援センター保健師会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ①9月8日(金) 15:30～17:00 ②10月17日(火)10:00～12:00 <p>からだづくり等の健康講座の開催について各地域包括支援センターと随時情報交換を行い連携強化に努めている。</p> <p>(3)麻生まちづくり協議会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆麻生地区協議会定期総会に参加 4月26日 ◆「あさぶ三世代交流広場」への参加・協力 6月18日 ◆麻生地区新年交流会に参加 1月5日 ◆麻生「夏まつり」への参加・協力 8月6日～8月7日 <p>(4)麻生児童会館との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆麻生児童会館地域運営委員会への参加 6月28日 ◆三世代交流盆踊り大会の共同開催 8月2日 ◆麻生児童会館餅つきぺったん大会への参加 12月2日 | <p>適切に実施している。実習生等の受入れを行い老人福祉センターの活動を広く周知している。</p> <p>行事等を地域と協同して行い、地域の一員として活動することができた。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|---|--|--------|--------|-------|-------|-----|-------|--------|--------|--------|------|-------|--------|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----|-------|-------|-------|-------|--|--------|----|-----|------|---------------|-------|------|------------|-------|------|------------|------|------|------------|----|-----|-------------|-------|-----|-------------|-----|-----|-------------|---|------|--|---|--|---|---|---|---|
| <p>(5)施設利用に関する業務</p> | <p>▽ 利用件数等</p> <table border="1" data-bbox="363 1164 1002 1384"> <thead> <tr> <th colspan="2">全 体</th> <th>H28実績</th> <th>H29計画</th> <th>H29実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 体</td> <td>人数(人)</td> <td>51,181</td> <td>52,000</td> <td>54,871</td> </tr> <tr> <td>教養講座</td> <td>人数(人)</td> <td>16,980</td> <td>17,570</td> <td>18,034</td> </tr> <tr> <td>サークル</td> <td>人数(人)</td> <td>7,948</td> <td>8,000</td> <td>8,644</td> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>人数(人)</td> <td>5,059</td> <td>5,000</td> <td>4,984</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆定員制講座ではオカリナ、書道が欠席者も少なく前年度を大きく上回ることができた。自由制講座では簡単トレーニング教室を筆頭に舞踊、ヨガが順調に伸びている。</p> <p>◆今年度は屋上防水改修工事が3ヶ月間あり、駐車場も狭くなったが休館することなく活動できたことが利用者増に繋がった。</p> <table border="1" data-bbox="363 1601 1002 1986"> <thead> <tr> <th></th> <th>稼働率(%)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大広間</td> <td>96.8</td> <td>講座・サークル・行事で使用</td> </tr> <tr> <td>教養講座室</td> <td>87.2</td> <td>講座・サークルで使用</td> </tr> <tr> <td>職能講座室</td> <td>83.4</td> <td>講座・サークルで使用</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td>86.9</td> <td>講座・サークルで使用</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>100</td> <td>利用者・サークルで使用</td> </tr> <tr> <td>機能訓練室</td> <td>100</td> <td>利用者・サークルで使用</td> </tr> <tr> <td>娯楽室</td> <td>100</td> <td>利用者・サークルで使用</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>88.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 全 体 | | H28実績 | H29計画 | H29実績 | 全 体 | 人数(人) | 51,181 | 52,000 | 54,871 | 教養講座 | 人数(人) | 16,980 | 17,570 | 18,034 | サークル | 人数(人) | 7,948 | 8,000 | 8,644 | 浴室 | 人数(人) | 5,059 | 5,000 | 4,984 | | 稼働率(%) | 備考 | 大広間 | 96.8 | 講座・サークル・行事で使用 | 教養講座室 | 87.2 | 講座・サークルで使用 | 職能講座室 | 83.4 | 講座・サークルで使用 | 多目的室 | 86.9 | 講座・サークルで使用 | 和室 | 100 | 利用者・サークルで使用 | 機能訓練室 | 100 | 利用者・サークルで使用 | 娯楽室 | 100 | 利用者・サークルで使用 | 計 | 88.6 | | <p>計画よりわずかに伸びたが次年度は伸び率を上げるよう努力する。</p> <p>土・日曜日に家族、児童との交流を取り入れた企画、イベントを実施し、活性化を図っていくことを検討する。</p> | <table border="1" data-bbox="1268 1131 1444 1164"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>利用者ニーズのある講座等の開講により利用者数を延ばすことができた。</p> <p>施設の有効活用について引き続き検討し、実施してほしい。</p> | A | B | C | D |
| 全 体 | | H28実績 | H29計画 | H29実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全 体 | 人数(人) | 51,181 | 52,000 | 54,871 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教養講座 | 人数(人) | 16,980 | 17,570 | 18,034 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| サークル | 人数(人) | 7,948 | 8,000 | 8,644 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 浴室 | 人数(人) | 5,059 | 5,000 | 4,984 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 稼働率(%) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大広間 | 96.8 | 講座・サークル・行事で使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教養講座室 | 87.2 | 講座・サークルで使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職能講座室 | 83.4 | 講座・サークルで使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 多目的室 | 86.9 | 講座・サークルで使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 和室 | 100 | 利用者・サークルで使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機能訓練室 | 100 | 利用者・サークルで使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 娯楽室 | 100 | 利用者・サークルで使用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 88.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|---|---|---|---|---|--|--|--|
| | <p>▽ 利用促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ お手軽体操「ふまねっと」を指導員派遣で実施している他に、当センター職員が講師を務め、実施回数を増やし、楽しい雰囲気を作っている。同じく、職員が講師を務める「頭の体操」では会話の機会を多く取り毎回創意・工夫をして実施している。 ◆ 毎月開催する「いきいき生活講座」も利用者のニーズにあった企画を立てている。 ◆ 音楽、美術分野のイベントも利用者の興味が湧きそうな内容で開催している。 ◆ センターだより「なごみ」の発行、隣接する公共施設への配布依頼、ホームページなどを通じ情報を発信している。 | <p>利用の少ない日曜日のイベントの企画を検討し、利用促進を図っていききたい。</p> | | | | | | | | | |
| (6)付随業務 | <p>▽ 広報業務</p> <p>ホームページをリニューアルし、毎月の行事予定やサークル活動などの案内をしている。月に1回発行している「センター便り」は紙面大きくし読み易くしている。配布も麻生まちづくりセンター経由で北区内10か所のまちづくりセンターへ配布するとともに、ホームページで閲覧できるようにしている。今後も継続して地域の皆様への周知を図っていく。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前年度からの継続業務のため特になし。</p> | <p>適切に実施した。ホームページのリニューアルは随時行い、周知方法の工夫をしていく。</p> | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">適切な広報活動を実施している。広報さっぽろへのイベント掲載が終了したことから、今後は、利用者等の意見を踏まえた広報活動について検討してほしい。</td> </tr> </table> | A | B | C | D | 適切な広報活動を実施している。広報さっぽろへのイベント掲載が終了したことから、今後は、利用者等の意見を踏まえた広報活動について検討してほしい。 | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | |
| 適切な広報活動を実施している。広報さっぽろへのイベント掲載が終了したことから、今後は、利用者等の意見を踏まえた広報活動について検討してほしい。 | | | | | | | | | | | |
| 2 自主事業その他 | | | | | | | | | | | |
| | <p>▽ 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 運動後の水分補給、夏季の脱水症予防など利用者の利便性向上のため各階に自動販売機を設置している。 自動販売機売上手数料収入(15%) 363,686円 <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 管理委託業者、施設の修繕工事等は全て市内業者に発注している。 ◆ 事務局業務に障がい者を1名雇用している。 ◆ 養護学校からの就労実習の受入れを行っている。 ◆ 清掃業務で2名、浴室業務で1名障がい者を雇用しノーマライゼーションへの貢献を継続した。 ◆ 古紙については引き続き、リサイクル業者(福祉施設)へ回収を依頼している。 | <p>業者と協力しながら、適切に実施している。</p> | <table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">市の施策に沿った運営を行っている。</td> </tr> </table> | A | B | C | D | 市の施策に沿った運営を行っている。 | | | |
| A | B | C | D | | | | | | | | |
| 市の施策に沿った運営を行っている。 | | | | | | | | | | | |

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法

- ◆調査期間 平成30年2月1日(木)～2月14日(水)
- ◆調査対象 当センター利用者
- ◆調査方法 アンケート用紙の配布

| 区分 | H29年度 | H28年度 | 増減 |
|--------|-------|-------|-----|
| 配布数(枚) | 380 | 350 | 30 |
| 回収数(枚) | 339 | 279 | 60 |
| 回収率(%) | 89.2 | 79.7 | 9.5 |

適切に実施した。アンケート用紙の配布は、窓口での手渡し、講座・サークル教室で配布し、様々な利用者に回答してもらうよう努めている。

| A | B | C | D |
|---|---|---|---|
| | | | |

各項目の満足度は概ね、目標値に達している。相談事業やレクリエーション等については、実施内容の工夫をしてほしい。

結果概要

- ◆性別構成比 男性30% 女性70%
 - ◆年齢構成比 60代21% 70代57% 80代21% 90代1%
 - ◆講座に関連する事、イベント等行事、施設備品・設備についての意見・要望があった。
 - ◆職員の対応満足度等は下表のとおり。
- ※良い以上の割合を表示(%表示)

| アンケート内容 | H29年度 | H29目標 | 増減 |
|------------------|-------|-------|----|
| 受付カウンターでの対応 | 86 | 75 | 11 |
| 職員の接遇に関して | 83 | 75 | 8 |
| 教養講座を受講して | 82 | 75 | 7 |
| 健康増進・機能訓練講座を受講して | 87 | 75 | 12 |
| 健康相談をして | 67 | 75 | ▲8 |
| レクリエーション・行事に参加して | 73 | 75 | ▲2 |
| 総合満足度 | 71 | 75 | ▲4 |

職員の対応については前年度同様、高水準の評価を受けることができた。様々な要望に対しては満足度を高めるため引き続き誠意を持って対応に努めていく。

- ◆センターの利用目的では、①サークル活動②講座受講③仲間との交流④運動⑤囲碁・将棋だった。
- ◆入浴目的で来館する利用者は、漏水補修工事の影響もあり5%となっている。

利用者からの意見・要望とその対応

- ◆施設が老朽化しているので前年度同様、設備面での改善要望が多く寄せられた。主な要望は次のとおり。

- ①玄関、通路の緑色のカーペットを取り替えて欲しい。
- ②衛星カラオケでなく、機材が古い。人が集まるのに遅れている。
- ③浴槽が狭い。シャワーの数を増やして欲しい。
- ④便器を全て温式にして欲しい。冷たい便器は老人にはづらい。
- ⑤昼食時のテーブルが少ない。
- ⑥玄関に手摺がほしい。
- ⑦駐車場のスペースが少ないので建物横に駐車する場合横ではなく縦にするともう少し置ける。

適切に実施している。特にカラオケ機器類については舞踊、民謡でも使用しているため細心の注意を払っている。製品自体の製造、販売が既に終了しているため、同等品の新規購入はできない現状である。設備面では緊急性、安全性、必要性を考慮し札幌市へ要望したいと考えている。

《回答》

- ①玄関、通路は他の施設(麻生まちづくりセンター・麻生児童会館)との共有部分のため各施設と協議、検討をして統一した対応をとるよう致します。なお、工事をする場合は休館等について十分な調整が必要になります。
- ②音響設備については、壊れたもの調子の悪いものは随時取り替え、現状を維持しています。衛星カラオケを導入する予定はございません。
- ③浴槽、シャワーにつきましては、建物の変更を伴うため、現状を維持していきますのでご理解ください。
- ④全ての便器の温式化などの設備面に関しては今後の課題として検討いたします。
- ⑤昼食時のテーブルにつきましては、1階のロビー、2階の和室・機能訓練室を開放しています。建物の規模からして、現状よりテーブルの数を増やすことは難しいのでご理解ください。
- ⑥玄関の手摺につきましては、入館して右側に新しく設置していますのでご利用ください。
- ⑦建物横と出入り口の両サイドは、原則駐車禁止の場所でカラーコーンで表示もしています。緊急車両及び町内会の検診用車両が駐車することはありますが、この施設を利用する皆様は高齢者が多いため、出入りに余裕を持ち、安全に運行できるよう通路の確保に努めています。皆様のご協力をお願い致します。

※出された要望は適宜検討して迅速に対応してる。体育館が欲しい、喫茶室が欲しいとの要望も寄せられますが、理解してもらっている。

◆講座につきましては講師と打ち合わせを行い受講生の声を聞きながら実施している。

◆サークル活動は利用者の自主的運営が順調にできるよう、各代表との話し合いをとおしてサポートしている。

◆その他検討を要する項目については、札幌市と相談のうえ、適切に処理した。

| 4 収支状況 | | | | A | B | C | D |
|--|--------|--------|-------|--|---|---|---|
| ▽ 収支 (千円) | | | | 総合センターのため他施設と協力しながら節約に努め、計画内で実行できるように、経費の削減に努めている。 利益還元で玄関に手摺を設置及び血圧計を購入し多くの利用者が活用している。 | 収支バランスのとれた運営を行い、利用者の安全性に配慮するため、自ら手すりの設置を実施したことを評価する。今後も、安定した運営を行うことを期待する。 | | |
| 収入 | 39,855 | 39,865 | 10 | | | | |
| 指定管理業務収入 | 39,505 | 39,502 | ▲ 3 | | | | |
| 指定管理費 | 37,626 | 37,626 | 0 | | | | |
| 利用料金 | 1,000 | 997 | ▲ 3 | | | | |
| その他 | 879 | 879 | 0 | | | | |
| 自主事業収入 | 350 | 363 | 13 | | | | |
| 支出 | 37,603 | 37,952 | 349 | | | | |
| 指定管理業務収入 | 37,353 | 37,759 | 406 | | | | |
| 自主事業支出 | 250 | 193 | ▲ 57 | | | | |
| 収入-支出 | 2,252 | 1,913 | ▲ 339 | | | | |
| 利益還元 | 0 | 170 | 170 | | | | |
| 法人税等 | 386 | 331 | ▲ 55 | | | | |
| 純利益 | 1,866 | 1,412 | ▲ 454 | | | | |
| ▽ 説明 | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成29年度は浴室のみ漏水補修工事で1ヶ月間休業した。建物全体の老朽化が進んでいるが保守・点検をしっかり行い不良箇所の早期発見、早期補修と軽度のうちに対応し、修繕費を圧縮することができた。 ◆ 利用料金収入は入浴料金で延べ4,984人の利用者がいた。 ◆ 自主事業収入は自販機の売上経費で必要費用を引いた残額は利益還元した。 | | | | | | | |

| <確認項目> ※評価項目ではありません。 | | | 適 | 不適 |
|--|--|--|---|----|
| ▽ 安定経営能力の維持 | | | 適 | 不適 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 当センターは指定管理者株式会社シムスの安定した経営基盤の基で経費の縮減に努め、問題なく運営している。 | | | | |
| ▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 | | | 適 | 不適 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ 個人情報保護については内部規定より厳格に対応している。情報公開等については条例に基づき実施している。 ◆ 暴力団の排除については、条例に基づき対応している。関係団体と思われる利用は一切なかった。 | | | | |

Ⅲ 総合評価

| 【指定管理者の自己評価】 | |
|--|---|
| 総合評価 | 来年度以降の重点取組事項 |
| <p>浴室漏水補修工事のため浴室のみ1ヶ月間休業したが、施設自体は通年開館できた。来館者は54,871人で前年度より3,690人の利用者増なった。その事業の中で特記すべき事項は以下のとおりである。</p> <p>《介護予防の活動について》</p> <p>◆お手軽体操ふまねっと:活動はすっかり定着し参加者も増え順調に推移している。また利用登録を済ませた指導員が中心となったサークルも誕生し生活発に活動をしている。</p> <p>◆頭の体操:職員が講師を務め参考図書の中から毎回計算・熟語・間違い探し等の幅広い分野からの、楽しく参加できる問題提供に努めた。新規参加者も少しずつ増え、和やかな雰囲気の中で開催し好評である。</p> <p>◆簡単トレーニング教室では、利用者の健康意識の向上が図られた。</p> <p>《講座について》</p> <p>◆いきいき生活講座は生活に密着し直ぐに活用できる内容で「ごみの出し方」「買い物の仕方」等をシリーズ化し、地域の高齢者の利便性の向上に繋げることができた。</p> <p>《レクレーション・各種行事》</p> <p>◆パークゴルフ&温泉ツアーを筆頭に各種行事も順調に推移している。利用者ニーズを踏まえた事業を展開することができた。</p> <p>《その他》</p> <p>◆建物の老朽化が進んできているが、日々の巡回により不良箇所の早期発見を行い、早めの対応に心掛け、節約しながら環境の整備をすることができた。また、機能訓練室の血圧計を新しくし、マッサージ機を2台に増設したことにより多くの利用者にサービスを提供することができた。</p> <p>以上事故も無く平成29年度の事業活動は充実した内容で締め括ることができた。</p> | <p>◆ 指定管理者継続12年の経験を活かし、平成30年度は以下の8項目を重点的に取り組み、引き続き適切な運営管理に努めることとする。</p> <p>① 複合施設の長所を活かし、高齢者、児童、子育て世代地域住民との交流をとoshi、楽しく利用、学び合える「交流施設」を目指す。</p> <p>② 引き続き麻生児童会館・麻生まちづくりセンターとの毎月の連絡会議での情報交換を行う。そして、不審者の侵入対策の強化と、合同避難訓練等の安全対策について連携を強化する。</p> <p>③ 人気の高い「いきいき生活講座」の更なる充実を図る。スマートフォンの操作など身近な内容の企画をして、地域の高齢者の日常生活支援を図っていく。</p> <p>④ 健康等の相談事業は基より、窓口での対応、館内での会話などをとoshi利用者の見守りに心掛け、関連機関と連携を強化し高齢者の生活支援の向上に努める。</p> <p>⑤ サークルやサロンの立ち上げに協力し高齢者が自主的な活動に取り組むことを促す。</p> <p>⑥ コーラス等のイベントに賛同してくれるボランティア団体との新規事業を引き続き展開する。</p> <p>⑦ 高齢者が虚弱に陥らないように健康講話として栄養講話・簡単調理教室などを単発で開講する。また一人暮らしの高齢者のための生活応援の各種情報を積極的に提供する。</p> <p>⑧ 生活に密着した衣食住に関連する講座の開催をおこない高齢世帯や一人暮らしになっても健康な生活の継続を促す。特に講座の参加率が低い男性が多く参加できるよう工夫する。</p> |

| 【所管局の評価】 | |
|--|-----------|
| 総合評価 | 改善指導・指示事項 |
| <p>施設目的に沿って、適切な運営管理を行っている。利用者の声をすぐに反映し、高齢者の生活向上支援になる講座を開講する対応について評価できる。</p> <p>様々な意見に対応することは難しいが、利用者との対話を大切にし、利用者の理解、協力を得ながら運営を行っていくことを期待している。</p> | |